東京大学地震研究所 研修運営委員会
令和 8 年 11 月 6 日

令和 8 年度東京大学地震研究所職員研修会のご案内

令和 8 年度東京大学地震研究所職員研修会を下記のとおり実施いたします。

1970 年代に所内向けの勉強会として始まったこの会は、1992 年に所外・学外の技術系職員にも参加いただく「職員研修会」に発展し、毎年、所外からも多くの方にご参加いただいております。

本年度の研修会は、対面とオンライン配信を併用したハイブリッド形式にて開催いたします。2 日目の所外研修では、JAXA 宇宙科学研究所に訪問し、惑星探査や技術開発に関するご講演や施設見学を予定しています。各大学および研究機関に所属される技術系職員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

全プログラムに参加された方のうち、希望者には修了証書（PDF）をお渡しいたします。

なお、本研修会の最新情報と過去の研修会の内容は、研修運営委員会のホームページでご覧いただけます。

http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/kenshu_iinkai/

研修会での発表も募集いたします。観測・実験・開発・設備の維持管理などの日常業務に関することはもちろんのこと、事例紹介や創意工夫、業務改善に関することなど、様々な発表をお待ちしております。

他大学・他機関からのご参加で技術発表をされる方には、地震研究所から旅費、実演・展示機材の輸送費、実演に必要な消耗品費を補助する用意があることを申し添えておきます。詳細についてはp.5 － p.6 の「職員研修会にかかる旅費の補助を希望される方へ」をご覧ください。

また、来年度以降本研修会の案内がご不要の場合、もしくは、書面ではなく電子メールでのご案内を希望される場合は、お手数ですが下記の問い合わせ先までお知らせください。

記

令和 8 年度東京大学地震研究所職員研修会

期　　日：令和 9 年 1 月 27 日（水）～ 1 月 29 日（金）
開催形態：ハイブリッド形式（現地発表＋Zoom 配信）
場　　所：東京大学地震研究所
　　JAXA 宇宙科学研究所(神奈川県相模原市)
研修内容：技術発表会（地震研究所にて技術系職員による発表等）
　　所外研修（JAXA 宇宙科学研究所にて講演および見学）
　　特別講演（講師：塩原 肇 東京大学地震研究所教授）
　　地震火山災害予防賞授賞式および受賞記念講演（該当者がいる場合）
　　懇親会
問合せ先：令和 8 年度東京大学地震研究所職員研修会実行委員会
　　kenshu-contact(at mark)eri.u-tokyo.ac.jp

研修会の概要

プログラム編成の都合で変更になる場合があります。

1月27日（水）

12:30～　　受付：東京大学地震研究所1号館2階セミナー室　入り口
　　オンライン参加の方はZoom

13:00～17:30　会場：東京大学地震研究所1号館2階セミナー室A、B

・開会式
・技術発表会（口頭発表、ポスター発表）
・地震火山災害予防賞表彰式（該当者がいる場合）
・地震火山災害予防賞受賞記念講演（該当者がいる場合）

18:00～20:00　会場：　東京大学地震研究所1号館2階コミュニケーションラウンジ

・懇親会（参加費　3,500円）

1月28日（木）

10:25 JAXA宇宙科学研究所の門衛所で受付

10:30～16:30　JAXA宇宙科学研究所にて所外研修

AM　講演：「研究所紹介」と「惑星探査地震計他」
PM1　宇宙科学探査交流棟ツアー
PM2　宇宙探査実験棟、キュレーション設備の見学
PM3　宇宙研管制室、MMX管制室の見学
PM4　先端工作技術G(1階工作室、3階工作室、4階ナノエレCR)の見学

16:30頃　現地解散

※　JAXA宇宙科学研究所までは公共交通機関等で各自移動

※　昼食はJAXA宇宙科学研究所の会議室にてお召し上がりいただけます
　　希望者には1,000円で弁当と飲み物を用意いたしますので、申込時にお知らせください

1月29日（金）

09:00～12:00　会場：東京大学地震研究所1号館2階セミナー室A、B

・特別講演　講師：塩原 肇 東京大学地震研究所教授
　　演題：リアルな海域観測研究の過去と未来
・技術発表会（口頭発表など）
・修了式

職員研修会はセミナー室からZoom配信致します※。

Zoomの URL やパスワードは、令和9年1月25日（月）までに参加者にメールでお知らせいたします。

※ Zoom配信は①「27日のポスター発表コアタイム」、②「28日の所外研修」、懇親会は除きます。一部対面、一部オンラインでの参加も可能ですが、①と②は現地参加者のみが対象です。修了証書の発行には①と②の現地参加が必須となりますので、ご承知おきください。

※ アンケートにて、ポスター発表のオンライン化についての要望をいただいておりますが、発表内容の保護および無断での保存・転載等を防止することが困難であるため、オンラインでの配信・公開は行いません。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

お申し込み方法について

研修会へ参加を申し込まれる方は、参加者ごとに「参加」申し込みフォームよりお申込みください。

発表を申し込まれる方は、**参加申込とは別に**、発表件ごとに「発表」申し込みフォームよりお申し込みください。アブストラクトは電子メールにて別途ご提出ください。

それぞれの申し込みフォームは下記にございます。

職員研修会　申し込みフォーム
https://www.eri.u-tokyo.ac.jp/kenshu_iinkai/committee/form.html

・お問い合わせ、アブストラクト提出先
令和 8 年度東京大学地震研究所研修実行委員会
kenshu-contact(at mark)eri.u-tokyo.ac.jp

・発表申し込み締切	令和 8 年 12 月 4 日（金）17:00
・参加申し込み締切（所外研修に**参加**の場合）	令和 8 年 12 月 23 日（水）17:00
・参加申し込み締切（所外研修に**不参加**の場合）	令和 9 年 1 月 15 日（金）17:00
・アブストラクト提出締切	令和 9 年 1 月 15 日（金）17:00

参加申し込みをいただいた方には、「東京大学地震研究所技術研究報告」編集委員会より、投稿案内を差し上げる場合があります。予め、ご了承ください。

アブストラクトについて

PDF および Microsoft Word の二形式の電子ファイルを下記メールアドレスにお送りください。電子メール添付での提出が難しい場合はご相談ください。

・アブストラクト提出先
令和 8 年度東京大学地震研究所研修実行委員会
kenshu-contact(at mark)eri.u-tokyo.ac.jp

原稿は A4 縦で 1〜2 枚程度に収めてください。下記 URL にアブストラクトのテンプレートファイル（Word 形式）を用意しました。原稿のレイアウトは、こちらを参考にしてください。

職員研修会アブストラクトのテンプレート
https://www.eri.u-tokyo.ac.jp/kenshu_iinkai/committee/template.docx

レイアウトが他と大きく乖離している場合には、修正をお願いする場合があります。
カラーの図版や写真を使用していただいてもかまいません。ただし、写真等のファイル容量が大きい場合には、こちらでサイズを調整させていただく場合があります。

アブストラクト集は研修運営委員会ホームページにて公開いたします。

作成にあたりご不明点がございましたら、「東京大学地震研究所技術研究報告原稿作成要領」をご確認ください。

東京大学地震研究所技術研究報告原稿作成要領
https://www.eri.u-tokyo.ac.jp/GIHOU/doc/manuscript.pdf

「東京大学地震研究所職員研修会」旅費支給手続きについて

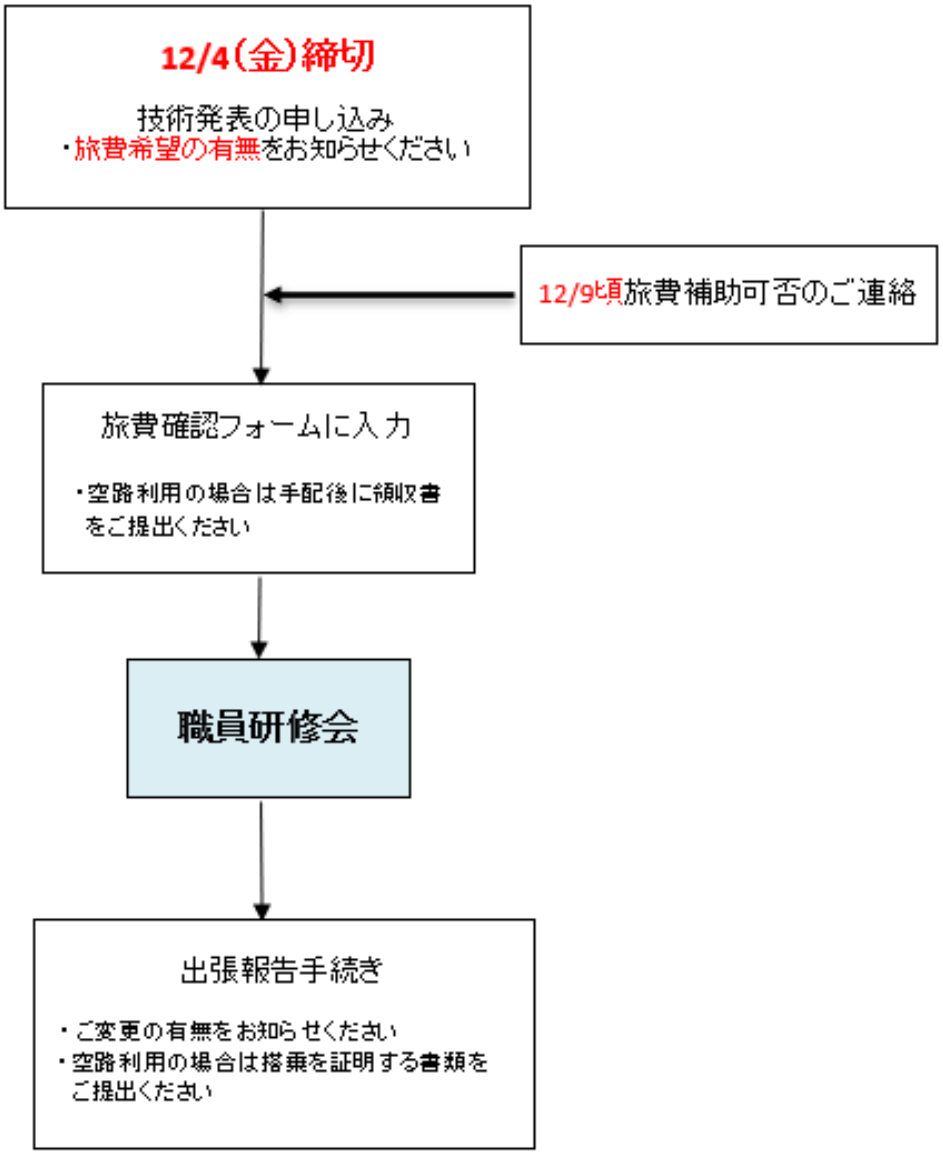
令和８年 11 月
東京大学地震研究所研修運営委員会

● 支給範囲

技術発表者を対象に、交通費、宿泊費、日当の東京大学規定※1 による補助が可能です。

※1 https://www.u-tokyo.ac.jp/gen01/reiki_int/reiki_kaikei/ryohi.pdf

● 手続きの流れ



※旅費補助を希望する場合は、可否連絡が来てから旅行の手配をしてください

● 空路利用の提出書類

出張前：航空券の領収証　①搭乗者名、②搭乗日、③便名、④発着地、⑤宛名（出張者本人）が必須です。記載がない場合は、補完資料（Ｅチケット、予約確認書、スクリーンショット等）をご提出ください。
出張後：搭乗を証明できる書類（搭乗券原本、ご搭乗案内、または搭乗証明書）
電子搭乗券なども搭乗を証明できる書類として認められます。
※WEB 発行の書類は、PDF でご提出いただいて構いません。
※コンビニで支払う場合、コンビニカウンターで購入日と宛名（出張者本人宛）が記載された領収証を取得してください。

● 旅費振込先口座
東京大学での振込先登録がない場合は、口座の確認をさせていただきます。
過去にご登録があった場合でも、再登録の手続きが必要な場合がありますのでご了承ください。

● 出張依頼書
東京大学では「出張依頼書」及び「承諾書」の手続きは原則として省略しています。必要な場合は電子メールの添付でお送りしますので、旅費補助申込フォームにて要否と必要事項のご回答をお願いいたします。

● 注意事項
・用務で前泊、後泊が必要な場合や、出張前後に別用務・私事用務がある場合は、事前に研修運営委員会までご相談ください。
・出張の前後に別用務がある場合は、出張前の別用務の場合は往路の、出張後の別用務の場合は復路の交通費が地震研からは支給できませんので、あらかじめご了承ください。
・パックツアーは原則としてビジネスパック（航空券/乗車券と宿泊夕食無し）のセットをご利用ください。クーポン、観光券付き等は不可です。
・原則として出発地、到着地は最寄り駅ではなく、勤務先又は用務地の主要駅になります。同一市町村の移動については日当から支給してください。
・より多くの発表者の方に旅費の補助を行うため、可能な限り早割・往復割引などのお得な航空券のご利用や、ビジネスパックのご利用にご協力をお願いいたします。
・予算には限りがありますので希望に添えない可能性もある事を予めご了承下さい。